



もはや九十 感謝の一便を

が最後と思いつつ、感謝の一
便を申し上げます。

天光院前住職 兼

東京都

京都清淨華院院主

真野龍海様

いつも御本ありがとうございます。

京都市

清水寺成就院
大西真興様

ゆっくりと拝讀致します

合掌

小生四十年位前、スイスを
単独ドライブした節、とある
都市に泊まり、当地大学を訪
問。ふと図書館に入り、我が
著書『現観莊嚴論の研究』を
探した所、書架に保存されて
いました。多分、貴寺先師の
御芳志で、当大学に寄贈され
たものと思いました。小生、
もはや九十になんなんとし
て、この事を申す機会もこれ

梅雨の候、皆様お健やかに
お過ごしのこととお慶び申し
上げます。

この度は『成寿』ご恵贈賜
り有り難うございます。ゆつ
くりと拝讀させて頂きます。
お時候柄、皆様のご健勝祈
念申し上げます。

合掌

三世ご住職のご晋山

おめでとうございます

長岡京市

西山淨土宗總本山

光明寺様

この度は『成寿』四十一巻
ありがとうございます。御礼
申し上げます。

三世ご住職のご晋山、誠に
おめでとうございます。益々
のご隆盛念じあげます。

合掌

ご意志が脈々と

東京都

衆議院議員
田中慶秋先生

月日が経つのは早いもの



で、この度七回忌をお迎えす
ると伺い悲しみを新たにして
おります。大圓武志大和尚に
は生前大変お世話になります
た。心より御礼申し上げます。

とりわけ留学生のためにご
尽力されましたことは日本に
とつても世界にとりましても
有益なことであり今もご意志
が脈々と受け継がれているこ
とを大変嬉しく思つております。
私も世の中の一助となる
べく努力を重ねて参ります。

出藍の誉れ
御貴山益々ご隆昌の程慶賀
申し上げます。

福井県
興禪寺住職
木崎浩哉老師

ただいま、『成寿』第四十
一巻誠にありがとうございます。
した。厚く御礼申し上げます。
大圓武志大和尚様の偉大なご
遺徳を心から追慕致します。
又、新命博志和尚様の御晋
山、まことに目出度く心から
お慶び申し上げます。「出藍
の誉れ」どうぞこれからさき
立派なお師匠様を越えてご活
躍下さいますことを御祈念申

し上げます。

合掌

晋山結制 御祝い

長野県

廣澤寺住職
小笠原隆元老師

時下日々に初夏の風光の

下、本日は『成寿』第四十一

巻を拝受、御礼申し上げます。

晋山結制の円成も御祝い申し

上げます。

法身堅固 福聚無量を祈念

川越市

蓮光寺住職
今泉源由老師

深緑がさわやかな今まで
す。『成寿』第四十一巻春季

号を拝受しました。いつもあ

りがとうございます。晋山結制まことにおめでたく存じます。益々山門の隆昌とご法身堅固福聚無量を祈念いたしております。

弁道精進を

横浜市

駒澤大学名誉教授
佐々木宏幹先生

お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。先日は『成

寿』第四十一巻、貴師の晋山結制と先代大和尚様七回忌の特集号誠に有り難う存じました。実に内容の充実した雑誌

が出来上がり、手にする人を

得心させるものと思います。

貴師の文にもありましたよ

うに、益々弁道精進に励まれ、宗門いや広く仏教界のために活躍されるよう念じております。奥様、母上様によろしくお伝え下さい。まずは以下御礼まで申し上げます。

厳肅な気分が

東京都

弁護士 雨宮眞也先生

この度は、晋山結制まことにおめでとうございます。これを機に、ますますご発展、ご活躍なさりますよう心から期待し、お慶び申し上げます。

また、『成寿』四十一巻あ

りがとうございました。式典、法要を目の当たりにするような厳粛な気分が致しました。

駒澤大学時代に大変にお世話になりました。佐々木宏幹先生の法話も懐かしく楽しく読ませて頂きました。ありがとうございます。

留学僧も元気に勉強

長野県伊那市
常圓寺住職

角田泰隆老師

『成寿』第四十一巻がありがとうございました。この度がどうございました。この度の採用育英生のウカシユ・法純さんはこの四月より駒澤大

学大学院で熱心に道元禪師の

教えを学ばれています。善光寺育英会があるおかげで、ウカシユ・法純さんのような海外からの留学僧が仏教や曹洞宗の教えを学べることは有り難いことであり、善光寺様のすばらしい活動に敬意を表します。

若きリーダー 活躍を期待

行田市

長光寺住職
福島伸悦老師

善光寺様の季刊誌『成寿』ありがとうございます。晋山結制おめでとうございました。晋山た。遅ればせながらお祝い申し

し上げます。

先代様のご遺志を継がれ、ご精進されているご様子が伝わつてまいります。若きリーダーとして益々ご活躍されますことを祈念申し上げます。取り急ぎ御礼まで。

合掌

先代様のお顔が笑んで

秋田県

松庵寺住職
渡邊紫山老師

『成寿』ありがとうございます。また、晋山結制無事円成、心よりお祝い申し上げます。先代様のお顔が笑んでいらっしゃいます。

博志堂頭さまの「お不動さま」のお話、拙寺にも、男鹿

の小浜から現れた「石のお不動」があります。お互い不動心を養いましょう。そして、院代の前平師、素子さんのだんな様ですか。我が故郷の善光寺の因縁話、すばらしい展開、ご縁に胸が熱くなりました。

お二人の力強い絆を中心には、更なる寺檀和合のご発展を祈念申し上げます。

節分法話を興味深く

村田一夫様
船橋市

『成寿』第四十一巻、平成二十二年晋山式特集号恐縮至極に存じます。有り難く拝受賜り、衷心より深謝申し上げます。

前平武男老師の節分法話興味深く拝読させていただきました。懐かしく思いました。

懐かしさと感謝の気持ち

藤田正子様
千葉市

今回『成寿』第四十一巻誠にありがとうございました。
大圓武志大和尚の七回忌法要を迎えて歳月の経過するのが早いことに驚いております。博志住職が先代の遺志を拝し、山門繁栄、興隆を心からお祈り申し上げます。

山門繁栄、興隆を祈念

山田和雄様
横浜市

いつもながらの暖かく美しい『成寿』の御本第四十一巻が届きました。いつもいつも、この本が届くと私は少女のように胸をときめかしつつ表紙

の絵を見、そして中を開きました。今回は第一頁に私の絵の

師であつた亡き伊藤三喜庵先生の、なつかしく、又美しい作品のカット絵があり、私の心は感動と懐かしさと感謝の気持ちで一杯になります。

今回は、幾度となく貴寺にうかがつた折に楽しく、貴重なお時間をいただいた亡き黒田先生の七回忌になられた事のお写真、そして今までお元気でお変わりなく写真にある奥様に心よりうれしく、更に善光寺様の御成功を心より祈る気持ちで一杯になりました。ありがとうございました。

興隆の様を嬉しく

小平市
奥村公規様

『成寿』第四十一卷御恵贈

ありがとうございます。

博志住職の晋山式、大圓方丈の七回忌法要の様子など拝見し、善光寺の興隆の様、嬉しく存じます。益々の御発展心よりお祈り申し上げます。

「三つの理念」に基づき隆昌

藤沢市
島田嘉則様

梅雨に入りました。あじさ

いが今咲かんと準備しています。

『成寿』第四十一卷ありがとうございました。黒田博志ご住職様の巻頭言を拝読しますと将来に向かつてのご決意が伝わってきます。ご尊父様が掲げられた「三つの理念」に基づき貴寺院が益々隆昌されますように祈念申し上げます。

どうぞ皆様良きご活躍を

沖縄県
国吉司団子様

『成寿』第四十一卷ありがとうございました。なつかしました。

く拝読しております。先代御師様七回忌終わつたんですね。何一つ御供養も出来ず恥ずかしい次第です。

二十二年十月の台風十七号で風の中、花鉢を守るつもりが転倒し、それ以来体が動かず療養しております。何ともふがいない話です。原爆症で逝つた夫の二十一回忌を出来ずじまいでした。息子は歳が歳だから今年一杯ゆつくりしなさいと言つていますが、貧乏性の戦前派、早くよくなりたいです。どうぞ皆様良きご活躍をお祈りしております。

どうぞお元気でご活躍を

久保田展弘様
船橋市

この度は横浜善光寺へのご晋山おめでとうございます。

また善光寺季刊誌『成寿』第四十一巻まことにありがとうございます。どうぞお元気でご活躍いただきますよう、お祈り申し上げます。

心に少しだけ落ち着き

豊島 節夫様
横浜市

がどうござります。

晋山式、節分祭等がアツといふ間に過ぎたことを、今思い出している所です。

三月十一日の震災から毎日慌ただしい日が続いてようやく少し落ち着いた時に『成寿』を手にして、心に少しだけ落ち着きが増した様です。『成寿』が今後も益々充実されることを心から祈念いたします。

〈追伸〉 小生の実家が宮城県東松島市で甚大な被害で、小生も現地に都合五回程入りました。

『成寿』春季号を誠にあり

すばらしい式典の数々

大濱 正様 東京都

心からお祈り申し上げます。

深緑の輝く季節となりました。大変ごぶさたして居ります。この度『成寿』第四十一巻を拝受拝読させて頂いています。有り難うございます。

善光寺様には益々山門ご繁栄およろこび申し上げます。

大圓大和尚さま七回忌ご法要、新ご住職ご披露のすばらしい式典の数々、感激しています。檀信徒皆様のおよろこびの顔々。御住職様、ご家族皆々様方のご健康とご活躍を

